

研究生生活の回顧と展望

魁夷画集をひもときつつ

【講演者 関根清三】

関根清三(せきねせいぞう) 特命教授はおおよそ40年にわたり、日本国内のみならず国際的に活躍されてきた研究者です。1980年代にドイツ留学した後、聖書学、倫理学、解釈学、日本近代思想までカバーする研究を発表され、高く評価されてきました(和辻哲郎文化賞、日本学士院賞、文化功労者顕彰など)。講演会では、同じくドイツに留学し各地を旅した画家、東山魁夷(ひがしやまかいゐ)の作品をひもときながら、自身の研究生生活を回顧・展望します。世界的に評価される日本人研究者のこれまでと今後について、ぜひお聞きにいらしてください。

どなたも
ご参加
できます

入場無料
申込不要

2023年

11/3(金・祝)

学園祭(ヴェリタス祭)同時開催

13:00~14:30(開場12:30)

場所: 聖学院大学チャペル

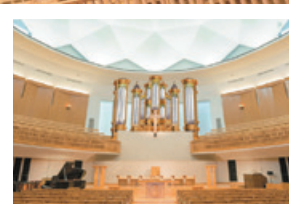
講演者: 関根清三(聖学院大学 特命教授)



詳細はHPをご参照ください。

https://www.seigakuin.jp/events/seig120th_kouen/

2023年10月完成
パイプオルガンの
見学ができます



パイプオルガン完成イメージ
-2023年10月完成予定-

講師プロフィール

関根清三(せきね・せいぞう)

1950年生まれ、東京大学大学院人文社会系研究科倫理学専攻博士課程修了、東京大学より博士(文学)、ミュンヘン大学よりDr. Theol. 東京大学大学院人文社会系研究科教授を経て、2016年4月より聖学院大学大学院特任教授。2021年より同大学院特命教授。専門分野は旧約聖書学、倫理学。

【受賞歴】

1987年に和辻賞。『旧約における超越と象徴』で1995年和辻哲郎文化賞と1998年日本学士院賞。『内村鑑三 その聖書読解と危機の時代』で2019年毎日出版文化賞。2022年に文化功労者。

【著書】

Die Tritojesajanische Sammlung redaktionsgeschichtlich untersucht, 『旧約における超越と象徴』、『旧約聖書の思想』、『倫理の探索』、『旧約聖書と哲学』、『ギリシア・ヘブライの倫理思想』、『Philosophical Interpretations of the Old Testament』、『内村鑑三 その聖書読解と危機の時代』、『イザヤ書』(訳)、『エレミヤ書』(訳)等。



Love God and Serve His People

聖学院大学

一人を愛し、一人を育む。

- 政治経済学部 政治経済学科
- 人文学部 欧米文化学科/日本文化学科/子ども教育学科
- 心理福祉学部 心理福祉学科

お問い合わせ 入試・広報課

TEL 048-780-1707 (月~金 9:00~17:00)

✉ pr@seigakuin-univ.ac.jp <https://www.seigakuin.jp>

〒362-8585 埼玉県上尾市戸崎1-1 FAX 048-725-6891